

福岡県のサイクルツーリズムの取り組み（北九州・芦屋ルート）



県内外からサイクリングを目的とした新たな観光客を呼び込み、県内各地を自転車で周遊させることにより、各地域を活性化することを目的として、平成30年5月に福岡県サイクルツーリズム推進協議会を設置。

協議会メンバー

県、県警本部、国道事務所（福岡・北九州）、県内市町村・観光協会等、観光連盟、有識者（アドバイザー、サイクリスト）

サイクルツーリズム推進のための取り組み

○福岡県サイクルツーリズム推進協議会の開催

○広域サイクリングルートの設定

自治体職員やサイクリストらとモニターライドを実施し、広域サイクリングルートを10ルート設定。

○サイクリスト等の受入環境の整備

自転車に乗る人が気軽に立ち寄って、サービスの提供を受けられることができる施設を「福岡サイクルステーション」として登録
⇒令和2年3月現在 178箇所

○情報発信

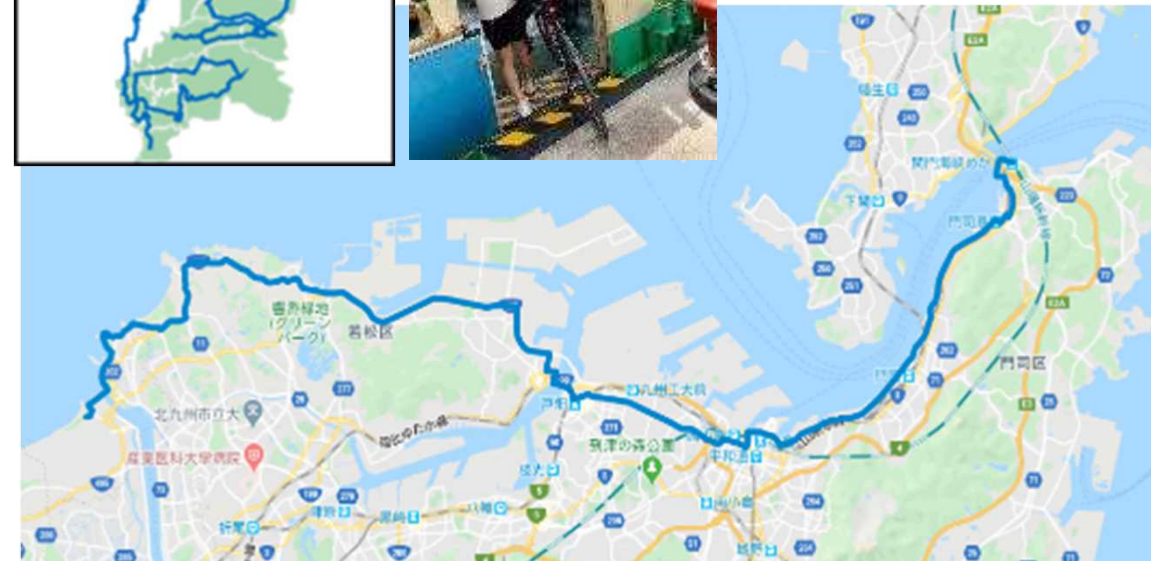
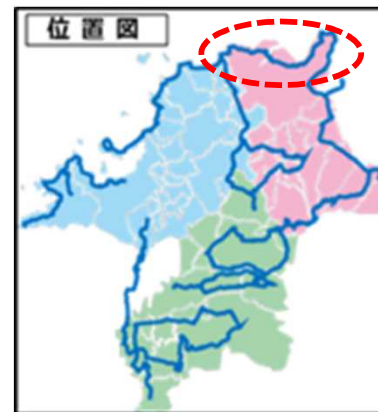
- ・専用ウェブサイト「CYCLE&TRAIL FUKUOKA」による国内外への情報発信
⇒日本語に加え、英、韓、中（簡・繁）に対応
- ・SNS（Instagram、Facebook）での情報発信
- ・サイクルマップの作成
⇒サイクルステーションでの配布、WEBでのダウンロード
- ・国内外の展示会への出展
⇒CYCLEMODE INTERNATIONAL2019、ITF台北国際旅行博

○これからの取組

- ・ルート走行環境整備など受入環境整備の拡充
- ・SNSの活用などによる情報発信の充実、強化

レトロな街並みと潮風薫る自然を船が結ぶルート

歴史的な建築物と近代的な街並みが交差する門司港～小倉を通り、戸畑から若松までは船で海を渡ります。東の間のクルージングを楽しんだ後は、大きな風車群で風を感じ、潮の香のする海沿いの道を走り、芦屋へ至るルートです。



（距離 約44km 獲得標高 約118m）